



おはなしの

マッチばこ



私達は、おはなしのろうそくに
火をともし マッチです。

この箱が、さまざまな花を放つ
マッチで いっぱいになるように。
心をこめて送ります。

12月のストーリーテリング勉強会

2014年12月10日(水) 9:30~12:00

主催：高知県立図書館 参加者：12人

場所：高知県立図書館 児童図書研究室(子ども読書室奥)

次回の勉強会は
1月14日(水)

9:30~12:00

場所：当館児童図書研究室

(子ども読書室奥)

1. だめといわれてひっこむな

5~10分

『おはなしのろうそく9』(東京子ども図書館/編・発行)より

【語り手から】

初参加ということで、皆さん優しいご意見ばかりで安心しました。来月もよい意見をいただけるよう頑張ります。

2. ねずみのすもう

5分

『ホットケーキ(愛蔵版おはなしのろうそく9)』(東京子ども図書館/編・発行)より

【語り手から】

今日いただいたアドバイスを取り入れて、ステキなおはなしに育てていきたいです。

3. 赤ずきん

12分

『子どもに語るグリムの昔話5』(グリム/[著] 佐々梨代子野村滋/訳 こくま社/発行)より

【語り手から】

登場人物の表現を抑え淡々と語りました。もう少し表現を整えて、本番に向けて仕上げたいと思います。

4. 十二のつきのおくりもの

11分

『おはなしのろうそく2』(東京子ども図書館/編・発行)より

【語り手から】

この時期に語りたいと思って選びました。幻想的な雰囲気を出したいと思います。

5. どんぐりと山猫

16分

『どんぐりと山ねこ』(宮沢賢治/作 徳田秀雄/絵 講談社/発行),

『現代日本文学大系 27(高村光太郎宮沢賢治集)』(筑摩書房/発行)より

【語り手から】

擬声語、きのこのどってどってこがおもしろいと言ってもらえました。ゆっくり語ることを目標とします。

6. おそばのくきはなぜあかい

7~8分

『おそばのくきはなぜあかい(岩波の子どもの本8)』(石井桃子/文 初山滋/え 岩波書店/発行)より

【語り手から】

まだまだ練習が必要です。来月また聞いてみてください。

7. 海の水はなぜからい

13分

『おはなしのろうそく23』(東京子ども図書館/編・発行)より

【語り手から】

早口になってしまいました。ひき臼から流れる様子がどれだけ聞き手の方にイメージしてもらえるかしら?と考えます。

8. マッチ売りの少女

11分

『おはなしのろうそく23』(東京子ども図書館/編・発行)より

【語り手から】

ただ貧しい少女のかわいそうなお話として伝わるのではなく、わずかのぬくもりでさえ人の心はあたためられるもの、そして愛に包まれていると感じられる、人は限りなく大きなしあわせの中にいられるもの——といった精神的なところも子どもたちに味わってほしいと思いながら語っています。

おはなしの所要時間は、語り手の方にお聞きしたものです。

【お知らせ】

2015年2月の勉強会は、二週目の水曜日が祝日にあたることから、日程を変更し一週目の水曜日の2月4日を開催します。

今年も一年お世話になりました。2015年もどうぞよろしくお願いいたします。